

グラフでの詰め込み問題における マトロイド性の限界の追究

山口 勇太郎
(大阪大学)

キャッチフレーズ「欲張りがベストな世界の境界線」

1. 組合せ最適化

入力 集合, グラフ (ネットワーク), etc.

問 条件を満たす組合せ構造 (実行可能解) のうちある指標 (目的関数) に関して最良のものを求めよ

実行可能解 (候補) の数が爆発的に増える (組合せ爆発)

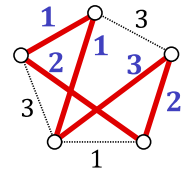
例 n 個の要素の取捨選択 $\rightarrow 2^n$ 通り
 n 頂点グラフのハミルトン閉路候補 $\rightarrow n!$ 通り

入力データの大きさに関する多項式時間で解けるか?

例 単位時間ジョブスケジュール

案件	利益	×切
A	20	5月
B	15	5月
C	10	7月
D	7	6月
E	3	7月

巡回セールスマン



最短ハミルトン閉路 (全点巡回経路)

多項式	n	5	10	100
n^2		25	100	10^4
n^3		125	1000	10^6
2^n		32	1024	$\approx 10^{30}$
$n!$		120	3628800	$\approx 10^{158}$

2. マトロイドと貪欲法

貪欲法

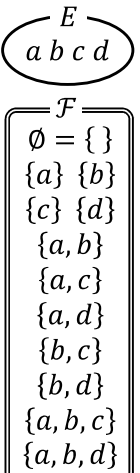
入力 E : 有限集合, w_e : 要素 $e \in E$ の価値 ($w_e \in \mathbf{R}_{\geq 0}$)
 \mathcal{F} : 実行可能解の全体 ($\mathcal{F} \subseteq 2^E = \{X \mid X \subseteq E\}$)

問 maximize $w(X) := \sum_{e \in X} w_e$ (目的関数)
 subject to $X \in \mathcal{F}$ (制約条件)

- $X \leftarrow \emptyset$ (空っぽの暫定解から始めて)
- While $\exists e \in E \setminus X$ s.t. $X \cup \{e\} \in \mathcal{F}$ (暫定解に足せる要素がある限り)
- Choose such e with w_e maximum and $X \leftarrow X \cup \{e\}$ (その中で最大価値のものを足し続け)
- Return X (何も足せなくなったら暫定解を答えとして出力)

定理 任意の価値 $w_e (e \in E)$ の付け方に対し, 貪欲法が上の問に対する最適解を出力する.
 $\Leftrightarrow (E, \mathcal{F})$ がマトロイドである.

- $\emptyset \in \mathcal{F}$
- $X \subseteq Y \in \mathcal{F} \Rightarrow X \in \mathcal{F}$
- $X, Y \in \mathcal{F}$ and $|X| < |Y| \Rightarrow \exists e \in Y \setminus X$ s.t. $X \cup \{e\} \in \mathcal{F}$



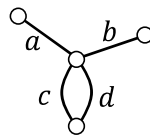
例 コース料理のメニュー選び

前菜: a, \dots
 主菜: b, \dots
 デザート: c, d, \dots

E

$\mathcal{F} = \{X \subseteq E \mid X: \text{各種1つ以内}\}$

グラフにおける森



E : グラフの辺集合
 $\mathcal{F} = \{X \subseteq E \mid X: \text{無閉路}\}$

ベクトルの線形独立性

1	0	0	0
0	2	1	-2
0	0	-2	4
a	b	c	d

E

$\mathcal{F} = \{X \subseteq E \mid X: \text{線形独立}\}$

3. グラフでの詰め込み問題とマトロイド

入力 グラフ (ネットワーク) + α

問 条件を満たす部分構造 (実行可能単位解) を重ならないようにどれだけ取れるか?

捉えられる限界は? 境界線を引けるか?

